

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら盛岡南教室

保護者等数(児童数) 24 回収数 16 割合 66.6%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|---|-----|---------------|-----|-------|---|-------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | ・勉強するスペースを確保していただいています。 | ・周囲が気になり集中できない時に屏風ノートで仕切る等の対応をしている。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 10件 | 5件 | 0件 | 1件 | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | ・個別性のある計画を立てて頂きありがとうございます。 | |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | ・毎日様々なプログラムを考えて下さり大変満足しています。 | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 4件 | 9件 | 2件 | 1件 | | |
| 保護者 への 説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | ・何かあると先生方からご連絡頂いています。 ・毎回、子どもの様子を教えて頂き、ノートでも情報交換させてもらっています。 | ・リズムの記載に加え必要に応じて、送迎時や電話で保護者に伝えている。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 4件 | 7件 | 4件 | 1件 | | |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 13件 | 2件 | 0件 | 1件 | | |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | | |
| | 14 個人情報に十分注意しているか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | | |
| 非常時 等の 対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 14件 | 1件 | 0件 | 1件 | | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | | |
| 満足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 16件 | 0件 | 0件 | 0件 | ・休日も、通所したいと言う程楽しみにしている。 ・利用日を楽しみにしている様です。いつもありがとうございます。 | |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 15件 | 1件 | 0件 | 0件 | ・満足しています。先生方、ありがとうございます。 ・リズムを通して利用した日の様子を詳しく教えて下さるので安心して利用することができています。預かり時間がもう少し長いと嬉しいです。 | |

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら盛岡南教室

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|-----------------------------------|---|----|-----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 7件 | 0件 | ・運動のプログラムの際にテーブルを移動してスペースを確保している。 | ・日によって10人以上になると部屋がせまく感じ、学習とプログラムを実施するのが難しい時がある。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 7件 | 0件 | ・利用人数によってシフトを作成したり、職員の勤務を変更している。 | ・教室内が手薄になる時は、児発・放デイ職員が行き来したり、児発の子どもを放デイの部屋と一緒に見る等、協力している。送迎の人手が足りない時は他教室にも協力を依頼している。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 5件 | 2件 | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 6件 | 1件 | ・月2回の会議を全員出勤日に設定し業務や児童について話し合っている。 | ・会議後、できるだけ早くに会議録を作成し回覧し、会議内容の再確認と会議不参加食への周知の徹底をしている。 ・個人目標はそれぞれ設定されていると思うが、職員が同じ方向を向いて働けるように全体目標があってもよいと思う。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 6件 | 1件 | ・面談での聞き取りや送迎時の会話等を職員間で共有し同じ方向性での支援を心がけている。 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 7件 | 0件 | ・玄関に掲示し、いつでも保護者が見ることができるようになっている。 | ・玄関掲示では面談や送迎時に来所した保護者しか見る機会がないため、広く周知できていない。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 2件 | 5件 | | ・現時点では第三者評価は実施しておらず、今後についても検討していない。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 7件 | 0件 | ・年間計画を立てて職場内研修を実施している。外部研修は案内を回覧し希望者は参加できる。 | ・研修不参加職員は後日日程を調整して参加できるようにしている。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 7件 | 0件 | ・支援計画作成会議を実施。6か月に1度、必要であればその都度面談を実施している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 7件 | 0件 | ・アセスメントシートを使用して状況を把握している。 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 6件 | 1件 | ・プログラムの内容について全職員で検討している。 | ・立案する職員は一人だが、出来上がったプログラムについて全職員で検討している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 6件 | 1件 | ・立案する職員を月ごとに変えている。修也曜日で同じ内容にならないよう配慮している。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 7件 | 0件 | ・朝の会で子どもと一緒に目標を考え、帰りの会で振り返りを行っている。 | ・目標を達成するための方法や過ごし方等、細やかなところまでは設定していない。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 7件 | 0件 | ・支援計画作成会議での話し合いをもとに作成している。 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 7件 | 0件 | ・内容によっては事前に職員間で確認をしている。 | ・必要に応じて事前に確認しているが、毎日ではない。どのプログラムでも役割分担等を確認したい。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 7件 | 0件 | ・児発、放デイ間で毎日夕方に情報共有を行っている。 | ・何か問題があった時や必要に応じて支援の振り返りを行っているが、毎日ではない。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 7件 | 0件 | ・プログラム担当者が日報を記載。子どもに関することや送迎時の保護者とのやり取りも記載する。 | ・行事や外部イベント参加の反省を行い、次回へ生かすようにしている。 |
| | 18 | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 7件 | 0件 | ・6か月に一度モニタリングを実施し、計画の評価、見直しを実施している。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている | 6件 | 1件 | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 7件 | 0件 | ・児発管、相談員、その他必要に応じて職員が参加している。 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 7件 | 0件 | ・必要に応じて電話でのやり取りや関係者会議に参加している。 | |

| | | | | | | |
|--------------|---------------------------|--|----|-------------------------------|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 4件 | 3件 | | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 5件 | 1件 | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 4件 | 3件 | ・児発管、相談員、その他必要に応じて職員が参加している。 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 4件 | 3件 | ・必要に応じて連絡を取り合い、情報共有したり、助言を受けている。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 0件 | 7件 | | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | 0件 | 7件 | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 7件 | 0件 | ・送迎時や迎えに来た際に話している。リトムでのやりとりに加え、必要に応じて電話で連絡を取っている。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 0件 | 7件 | | ・面談や送迎時等に助言やアドバイスを行う時もあるが、ペアレント・トレーニングまでは至っていない。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 7件 | 0件 | ・契約時に説明している。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 7件 | 0件 | ・送迎時や迎えに来た際に話している。リトムでのやりとりに加え、必要に応じて電話で連絡を取っている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 0件 | 7件 | | ・開催を希望する保護者がどれくらいいるのかアンケートを実施してみたい。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 7件 | 0件 | ・苦情の際にはすぐに職員間で周知し、苦情への改善を速やかに対応している。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 7件 | 0件 | ・ホームページ、ブログ(リタリコ)プログラム(週、アメール)により事業所情報を公開している。 ・集団プログラム表を毎月配布している。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 7件 | 0件 | ・保護者に個人情報について説明し、同意書をとっている。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 7件 | 0件 | ・写真や絵カードを使用している。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 0件 | 7件 | | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 4件 | 3件 | ・各種マニュアルを策定して全職員に周知し、研修や訓練を実施している。 | ・訓練等を行っていることは保護者に知らせているが、マニュアルの内容の詳細までは周知していない。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 7件 | 0件 | ・火災、地震、不審者等、内容を変えながら月1回避難訓練を実施している。 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 7件 | 0件 | ・マニュアルを策定し、研修を実施している。 | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 7件 | 0件 | ・身体拘束適正化のための指針を策定し、研修を実施している。 ・契約時に保護者へ説明し同意を得ている。 | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 7件 | 0件 | ・保護者からの申し出により除去している。 | ・医師の指示書の提出は求めていない。 |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 7件 | 0件 | ・回覧や掲示、会議での再確認を行い、再発防止に努めている。 | | |